

# 食品安全セミナー

- 1 日 時：平成 30 年 3 月 8 日（木）14:00～16:00
- 2 場 所：那覇第 2 地方合同庁舎 2 号館 2 階 D・E 会議室
- 3 参加者：消費者、食品関連事業者、行政担当者等（21 名）
- 4 講演者：内閣府沖縄総合事務局農林水産部消費・安全課課長補佐（消費安全班）

玉城 真輝

内閣府沖縄総合事務局農林水産部消費・安全課消費経済係長 新地 優子

- 5 主 催：内閣府沖縄総合事務局

- 6 内 容：

平成 30 年 3 月 8 日、那覇第 2 地方合同庁舎 2 号館において、国における科学的根拠に基づいた食品の安全性向上の取組や食中毒を防ぐために家庭でできることを知るために、「食品安全セミナー」を開催しました。

本セミナーでは、内閣府沖縄総合事務局農林水産部消費・安全課の担当者から、「食品安全行政の取組～食品の安全と消費者の信頼確保について～」と題し、農林水産省及び沖縄総合事務局農林水産部が行っている食品安全行政の取組、食品の安全確保及び消費者の信頼確保について説明しました。

また、「食中毒を防ぐためにできること」と題し、日頃行っている食中毒対策をより意識的に行っていたくため、統計データを用いた食中毒の発生状況などの基礎的な情報、農林水産省が行った調査結果に基づいた農場から食卓までの衛生対策リレーの重要性及び家庭で気を付けたいことについて説明しました。

本セミナーには、消費者、食品関連事業者及び行政担当者など 21 名が参加しました。

参加者からは、「食品安全のために行政がいろいろなことに取り組んでいることがわかった」、「沖縄でよく食べられているヘチマでも食中毒になるということに驚いた」、「食中毒予防の“つけない”、“増やさない”、“やっつける”の 3 原則を日頃から心がけていきたいと思った」といった意見が寄せられました。



食品安全セミナーの様子